

# 令和4年度 予算のあらまし



## 目次

1. 予算規模 .....	1
2. 予算の特徴	
3. 一般会計 .....	2
4. 特別会計 .....	3
5. 一般会計歳入・歳出構成比	
6. 予算額等の推移 .....	5
7. 令和4年度の主要事業 .....	7
8. 太田市の家計簿	
～太田市を一般家庭に例えたら～...	9
～他のまちとの比較～ .....	10

# 令和4年度太田市予算

## 一般会計当初予算

882億円（前年度比4.8%増）

総額1,374億7,037万1千円

## 1. 予算規模

（単位：千円・%）

会計区分	R4当初予算額	R3当初予算額	比較
一般会計	88,200,000	84,200,000	4.8
特別会計	41,667,633	41,095,362	1.4
下水道事業等会計	7,602,738	7,342,394	3.5
合計	137,470,371	132,637,756	3.6

## 2. 予算の特徴

### （1）過去最大の予算規模

一般会計の予算規模は882億円で、過去最大となりました。内容としては、障がい者や子ども、高齢者、生活困窮者を支援するための社会保障費が大きな割合を占めています。

### （2）子育て支援など人にやさしいまちづくりのための予算

子育て支援として、太田市独自の施策である第3子以降子育て支援事業やこどもプラッツ推進事業、第2子子育て支援事業（給食費全額助成事業）、高校生世代医療費無償化事業を引き続き実施します。また、低所得の子育て世帯ベーシックサービス給付事業や重層的支援体制整備事業を新たに実施するほか、3回目のワクチン接種を行う新型コロナウイルスワクチン接種事業にも取り組みます。

### （3）第6次実施計画関連事業の着実な取り組み

（仮称）太田西複合拠点公共施設建設事業、市内公営住宅集約促進事業、西部消防署庁舎等建設事業、（仮称）市民体育館建設事業などのハード事業に取り組みます。また、ソフト事業として、上記の子育て支援各種事業のほか、ドクターカーの運用を含む救急医療対策事業や新エネルギー設備（蓄電池）設置推進事業、空家等除却補助事業、外国人児童生徒日本語指導事業などを実施します。

### （4）市民満足度の向上

満足度の低い道路網の整備については、道路維持費を拡充するなど、引き続き重点的に取り組むほか、要望の多い住宅リフォーム支援事業についても引き続き実施します。

### （5）財源の確保

市民税法人と固定資産税の増により市税全体では360.4億円（前年度比5.8%増）を見込んでいます。他にも国・県支出金や企業版ふるさと納税寄附金、財政調整基金からの繰入れ、さらには世代間の負担の公平を図るために市債を発行して、必要な財源の確保を図ります。

## 3. 一般会計

### 【歳入】

(単位：千円・%)

(単位：千円)

区 分	R4当初予算額	R3当初予算額	比 較	(参考) R3決算見込 (3月補正後)
市税	36,040,360	34,053,455	5.8	36,224,795
地方譲与税	764,005	758,546	0.7	758,551
地方消費税交付金	5,500,000	5,420,000	1.5	5,420,000
地方交付税	1,720,000	1,510,000	13.9	2,669,243
国庫支出金	15,027,327	13,017,494	15.4	21,398,641
県支出金	7,187,795	6,936,102	3.6	7,044,875
繰入金	3,994,376	5,025,504	▲ 20.5	2,316,066
（うち財政調整基金）	(3,600,000)	(4,500,000)	(▲ 20.0)	(1,745,733)
（うち減債基金ほか）	(394,376)	(525,504)	(▲ 25.0)	(570,333)
市債	8,614,900	7,003,000	23.0	6,872,826
（うち通常債）	(5,734,900)	(4,663,000)	(23.0)	(2,707,200)
（うち臨時財政対策債）	(2,880,000)	(2,340,000)	(23.1)	(4,165,626)
その他	9,351,237	10,475,899	▲ 10.7	11,774,992
合 計	88,200,000	84,200,000	4.8	94,479,989

●通常債とは、建設事業に充てる地方債を意味します。

●その他の内訳は、諸収入3,989,555千円、使用料及び手数料1,551,208千円、寄附金1,201,803千円  
分担金及び負担金978,448千円などです。

### 【歳出】

(単位：千円・%)

(単位：千円)

区 分	R4当初予算額	R3当初予算額	比 較	(参考) R3決算見込 (3月補正後)
議会費	478,820	452,645	5.8	452,645
総務費	9,274,644	8,639,419	7.4	9,759,272
民生費	35,702,440	34,655,850	3.0	42,176,537
衛生費	6,945,455	5,748,266	20.8	6,733,550
労働費	98,675	113,340	▲ 12.9	118,438
農林水産業費	1,489,312	1,482,635	0.5	1,587,130
商工費	3,069,282	3,709,475	▲ 17.3	3,916,014
土木費	6,786,834	7,000,855	▲ 3.1	7,049,594
消防費	4,025,744	4,030,240	▲ 0.1	4,045,884
教育費	12,890,776	10,306,358	25.1	10,635,840
公債費	7,335,144	7,958,916	▲ 7.8	7,903,084
（うち通常債元金）	(4,613,146)	(5,157,769)	(▲ 10.6)	(5,167,655)
（うち臨時財政対策債元金）	(2,400,092)	(2,383,829)	(0.7)	(2,391,111)
（うち利子ほか）	(321,906)	(417,318)	(▲ 22.9)	(344,318)
その他	102,874	102,001	0.9	102,001
合 計	88,200,000	84,200,000	4.8	94,479,989

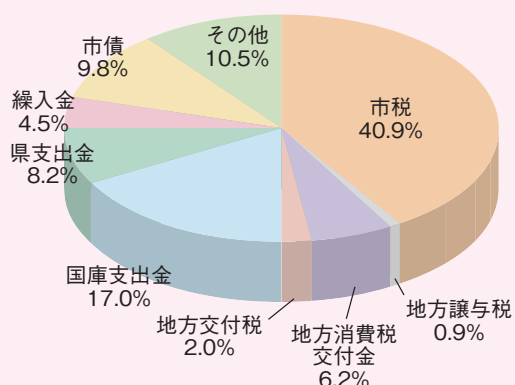
## 4. 特別会計

(単位：千円・%)

会計区分	R4当初予算額	R3当初予算額	比較
国民健康保険	20,464,602	20,537,845	▲ 0.4
後期高齢者医療	2,890,388	2,593,484	11.4
八王子山墓園	86,144	42,545	102.5
介護保険	17,964,581	17,651,657	1.8
太陽光発電事業	261,918	262,244	▲ 0.1
住宅新築資金等貸付	0	7,587	皆減
合計	41,667,633	41,095,362	1.4

## 5. 一般会計歳入・歳出構成比

### ① 歳入



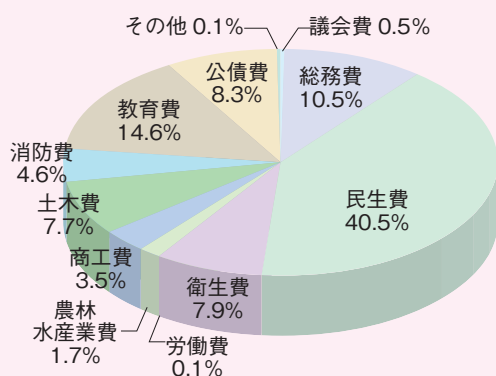
収入の約40%が、市民のみなさんや会社が納める「市税」でまかなわれているね。ほかには、国や県からの支出金も大きな割合を占めているよ。世代間の負担を公平にするために、市債も発行しているね。



	R4	R3	比較 (千円)
市税	36,040,360	34,053,455	1,986,905
地方譲与税	764,005	758,546	5,459
地方消費税交付金	5,500,000	5,420,000	80,000
地方交付税	1,720,000	1,510,000	210,000
国庫支出金	15,027,327	13,017,494	2,009,833
県支出金	7,187,795	6,936,102	251,693
繰入金	3,994,376	5,025,504	▲ 1,031,128
市債	8,614,900	7,003,000	1,611,900
その他(※1)	9,351,237	10,475,899	▲ 1,124,662
合計	88,200,000	84,200,000	4,000,000

(※1) R4の内訳：諸収入3,989,555千円、使用料及び手数料1,551,208千円、寄附金1,201,803千円、分担金及び負担金978,448千円など

## ② 歳出 [目的別]



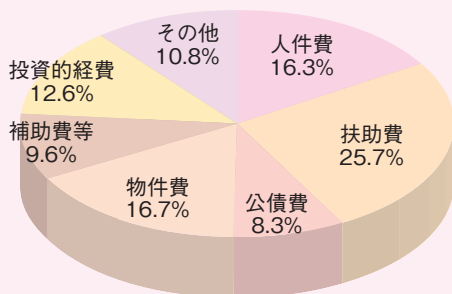
民生費と衛生費が増えているのは、社会保障や新型コロナウイルス感染症対策の予算が増えたからだよ。教育費が増えているのは、社会教育総合センターや運動公園をきれいにするための予算を計上したからだよ。



	R4	R3	比較 (千円)
議会費	478,820	452,645	26,175
総務費	9,274,644	8,639,419	635,225
民生費	35,702,440	34,655,850	1,046,590
衛生費	6,945,455	5,748,266	1,197,189
労働費	98,675	113,340	▲ 14,665
農林水産業費	1,489,312	1,482,635	6,677
商工費	3,069,282	3,709,475	▲ 640,193
土木費	6,786,834	7,000,855	▲ 214,021
消防費	4,025,744	4,030,240	▲ 4,496
教育費	12,890,776	10,306,358	2,584,418
公債費	7,335,144	7,958,916	▲ 623,772
その他(※2)	102,874	102,001	873
合計	88,200,000	84,200,000	4,000,000

(※2) R4の内訳：諸支出金2,873千円、予備費100,000千円など

## ③ 歳出 [性質別]



物件費が増えているのは、主に新型コロナウイルスワクチン接種事業の予算が増えたからだよ。投資的経費が増えているのは、(仮称)太田西複合拠点公共施設や(仮称)市民体育館の建設事業が本格化するからだよ。

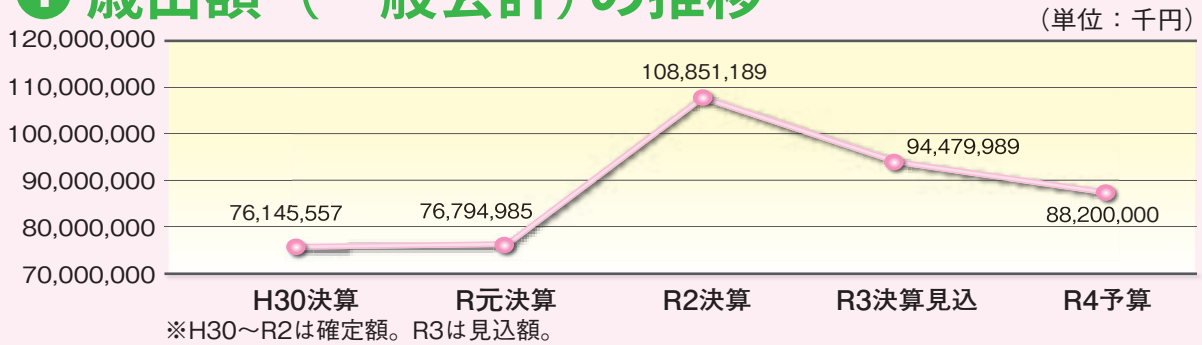


	R4	R3	比較 (千円)
人件費	14,284,065	14,783,697	▲ 499,632
扶助費	22,651,913	22,265,540	386,373
公債費	7,335,142	7,958,418	▲ 623,276
物件費	14,752,930	13,229,877	1,523,053
補助費等	8,484,599	8,426,351	58,248
投資的経費	11,100,468	7,650,777	3,449,691
その他(※3)	9,590,883	9,885,340	▲ 294,457
合計	88,200,000	84,200,000	4,000,000

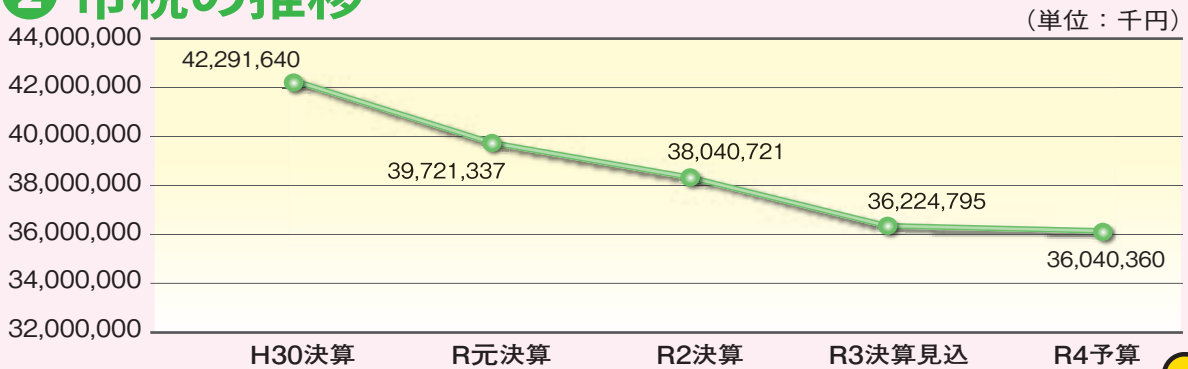
(※3) R4の内訳：繰出金6,717,725千円、貸付金2,203,154千円、維持補修費545,809千円など

# 6. 予算額等の推移

## ① 歳出額（一般会計）の推移



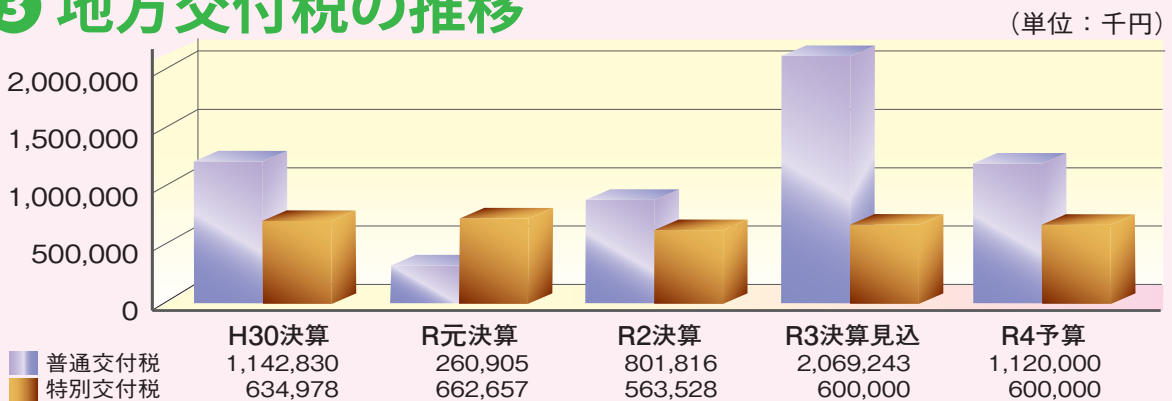
## ② 市税の推移



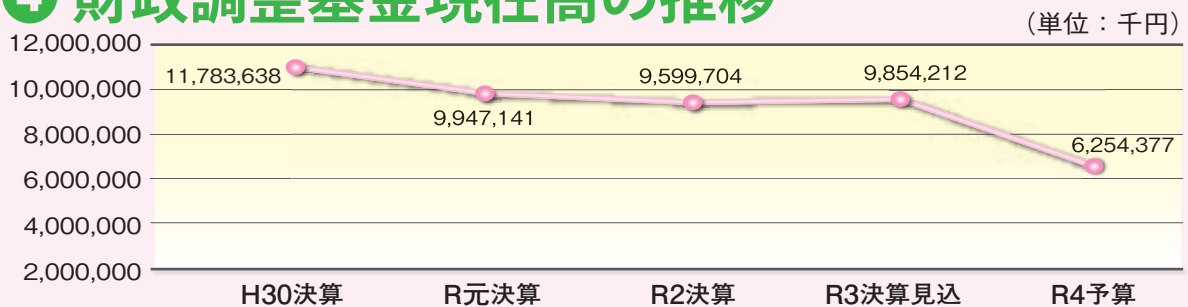
市税の変動幅が大きいのは、太田市の特徴だね。景気動向や企業業績などの影響だよ。



## ③ 地方交付税の推移



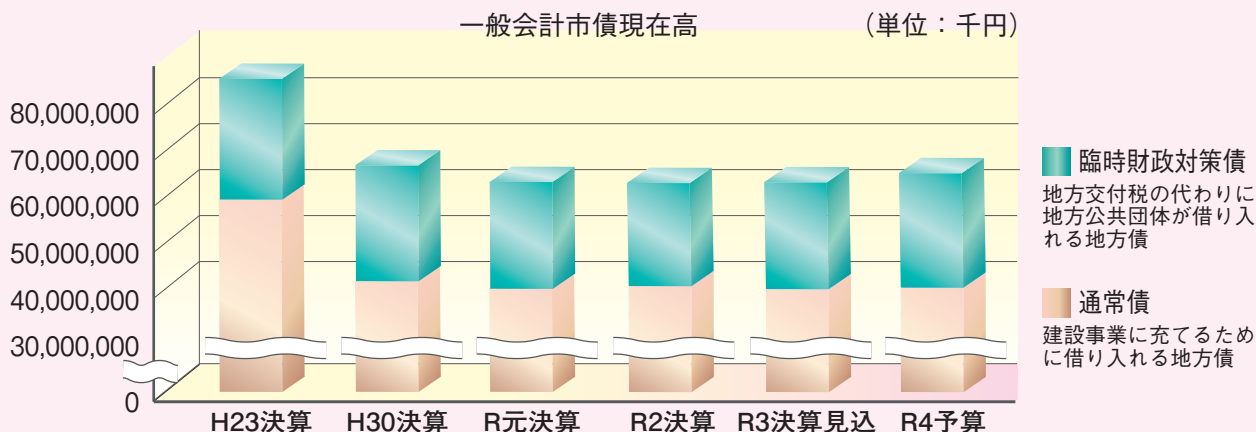
## ④ 財政調整基金現在高の推移



財政調整基金は、太田市の貯金だよ。R4は36億円の貯金を取り崩して予算を確保するよ。R3決算でR2と同じように節約した分（決算剰余金）が貯金できれば、最終的には80億円くらいになるね。  
 (参考) R2決算剰余金（積立分）：20億円



## 5 市債現在高等の推移



区分	H30決算	R元決算	R2決算	R3決算見込	R4予算
一般会計 通常債	39,695,317	37,581,653	37,724,089	36,071,759	37,193,513
一般会計 臨時財政対策債	25,277,061	23,090,968	22,809,857	24,584,372	25,064,280
一般会計 合計	64,972,378	60,672,621	60,533,946	60,656,131	62,257,793

H23の824億円をピークに、市債の現在高が大きく減っているよ。毎年少しずつ減らしてきたけど、R4は投資が必要な大きな事業が増えた影響で、R3より現在高が増える見込みだよ。



公営企業会計等	区分	H30決算	R元決算	R2決算	R3決算見込	R4予算
	特別会計	167,905	160,371	153,798	137,267	121,371
	下水道事業等会計	26,387,806	26,258,883	25,840,198	25,759,414	25,861,397
	土地開発公社長期借入金	330,281	330,281	330,281	330,281	111,084
	合計	26,885,992	26,749,535	26,324,277	26,226,962	26,093,852

※特別会計は、住宅新築資金等貸付、八王子山墓園の合計

## 6 財政健全化判断比率の推移

財政健全化判断比率とは、自治体の財政破たんを未然に防ぎ、危険な兆候がある場合には早期、かつ、計画的に健全化を図るための指標として、平成19年度決算から導入されています。太田市はいずれも「財政再生基準（赤信号）」、「早期健全化基準（黄信号）」を下回っています。

区分	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	-	-	-	-	11.34%	20.00%
②連結実質赤字比率	-	-	-	-	16.34%	30.00%
③実質公債費比率	5.5%	5.6%	5.4%	5.4%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	41.8%	35.2%	23.4%	45.1%	350.0%	-

- ①実質赤字比率 自治体の主要な会計である一般会計等の実質収支の赤字額が標準財政規模（地方税や地方交付税等の使い道の定められていない財源の大きさのことです。）に占める割合を指しています。
- ②連結実質赤字比率 自治体の全会計（企業会計等を含む）の赤字・黒字を合算した結果赤字があった場合に、その額が標準財政規模に占める割合を指しています。
- ③実質公債費比率 一般会計等が負担する1年あたりの借金返済額（企業会計等や一部事務組合等の分を含む）が標準財政規模に占める割合を指しており、実質的な借金返済負担の重さを示します。
- ④将来負担比率 一般会計等が将来負担すべき負債（企業会計等や一部事務組合等、地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを指しています。

# 7. 令和4年度の主要事業

## ◎ 新たな取り組み

(単位：千円)



① フリースクール等民間施設事業費補助金	3,800
② おおたプログラミング学校運営事業	18,428
③ 重層的支援体制整備事業	839,438
④ 低所得の子育て世帯ベーシックサービス給付事業	135,058
⑤ 運動公園整備事業	150,000

## ① 教育文化の向上

(単位：千円)



① 外国人児童生徒日本語指導事業	111,281
② 生徒指導充実事業（おおたん教育支援隊含む）	140,911
③ 社会教育総合センター改修事業	200,000
④ (仮称) 市民体育館建設事業	3,910,000
⑤ 小中学校給食施設改築事業	248,689

## ② 福祉健康の増進

(単位：千円)



① 高校生世代医療費助成事業	150,000
② 第3子以降子育て支援事業	189,213
③ 第2子子育て支援事業（給食費全額助成事業）	472,659
④ こどもプラッツ推進事業	130,000
⑤ 救急医療対策事業補助金（ドクターカー運営費補助金含む）	249,730
⑥ 新型コロナウイルスワクチン接種事業	909,350

## ③ 生活環境の整備

(単位：千円)



① 防犯対策事業（防犯灯維持管理事業等）	105,066
② 広域斎場整備事業	131,452
③ 一般廃棄物選別施設整備事業	156,054
④ 空家等対策事業（空家等除却補助事業）	50,841
⑤ 狭あい道路整備事業	100,240
⑥ 西部消防署庁舎等建設事業	380,803



## 4 産業経済の振興

(単位：千円)



①収入保険制度加入促進事業助成金	7,586
②小規模農村整備事業	100,000
③県営土地改良事業等負担金（大久保地区、緑町地区など）	141,782
④商店リフォーム支援事業補助金	15,000
⑤産業支援センター改修事業	16,000
⑥勤労者融資及び金融対策事業（利子補給金含む）	2,155,427

## 5 都市基盤の整備

(単位：千円)



①浄化槽設置整備事業	97,485
②住宅リフォーム支援事業	100,250
③道路改良・整備事業（道路維持経費等）	1,260,673
④排水対策事業	200,000
⑤区画整理事業（太田駅周辺、東矢島、宝泉南部、尾島東部）	641,042
⑥市内公営住宅集約促進事業	410,000

## 6 健全な行政運営の推進

(単位：千円)



①1%まちづくり事業	51,000
②本庁舎設備等保全事業	147,523
③(仮称) 太田西複合拠点公共施設建設事業	1,066,600
④ふるさと応援寄附金事業	156,540
⑤行政センター保全（改修）事業（菰川、鳥之郷、休泊）	132,000
⑥コンビニ交付サービス構築事業	24,309



# 8. 太田市の家計簿

## 太田市を一般家庭に例えたら

### 収入

	R4 395,849円	比較 20,238円	R3 375,611円
<b>給料</b> (市税)	161,752円	9,842円	151,910円
<b>親からの仕送り</b> (国・県支出金、地方交付税、 各種交付金 など)	142,097円	5,269円	136,828円
<b>パート収入</b> (分担金・負担金や使用料・手数料)			
<b>銀行等からの借り入れ</b> (市債)	11,353円	▲ 20円	11,373円
<b>預貯金の取り崩し</b> (繰入金)	38,664円	7,424円	31,240円
<b>雑収入</b> (諸収入など)	17,927円	▲ 4,491円	22,418円
	24,056円	2,214円	21,842円

前年度と比べると、家計の規模が20,238円増えました。主な要因としては、「給料」、「銀行等からの借り入れ」が増えています。これは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減っていた「給料」の回復が見込まれるため、そして、大きな買い物に伴う借り入れを行うためです。また、「借り入れ」が増えた分、「預貯金の取り崩し」が減りました。

### 支出

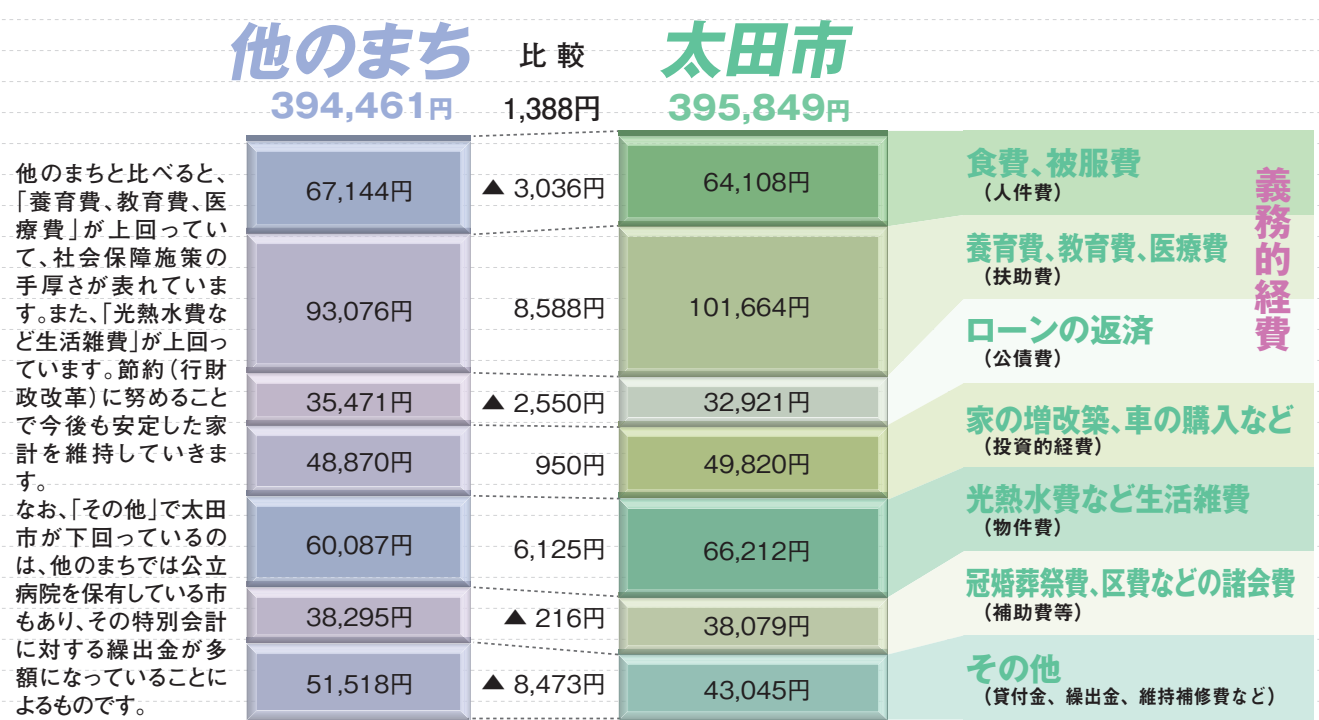
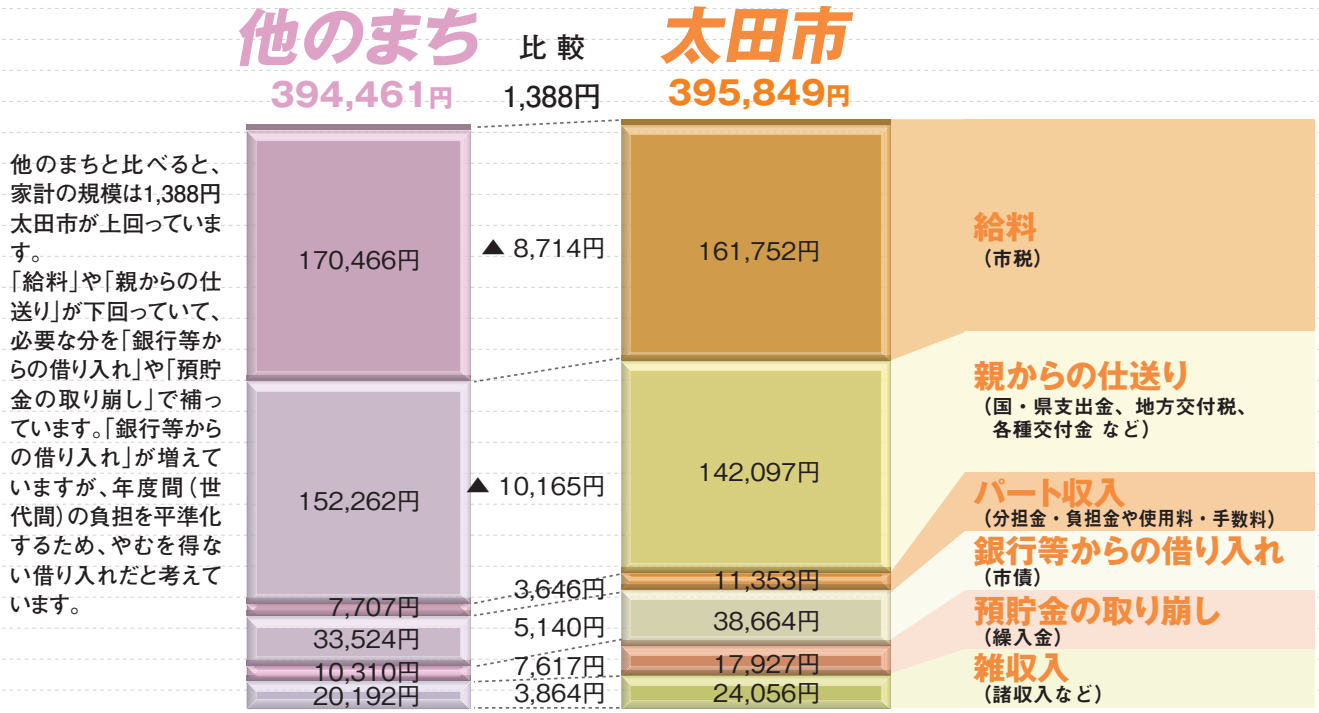
	R4 395,849円	比較 20,238円	R3 375,611円
<b>義務的経費</b>			
<b>食費、被服費</b> (人件費)	64,108円	▲ 1,841円	65,949円
<b>養育費、教育費、医療費</b> (扶助費)	101,664円	2,339円	99,325円
<b>ローンの返済</b> (公債費)	32,921円	▲ 2,581円	35,502円
<b>家の増改築、車の購入など</b> (投資的経費)	49,820円	15,690円	34,130円
<b>光熱水費など生活雑費</b> (物件費)	66,212円	7,194円	59,018円
<b>冠婚葬祭費、区費などの諸会費</b> (補助費等)	38,079円	490円	37,589円
<b>その他</b> (貸付金、繰出金、維持補修費など)	43,045円	▲ 1,053円	44,098円

前年度と比べると、「家の増改築、車の購入など」が大きく増えています。これは、(仮称)太田西複合拠点公共施設や(仮称)市民体育館建設事業など大きな買い物が予定されているからです。また「光熱水費など生活雑費」も増えていますが、新型コロナウイルスワクチン接種などの費用が増えたことによるものです。

太田市の令和4年度一般会計予算を身近に感じていただけるように、「太田市の家計簿（市民一人あたり）」に例えてお知らせします。

令和4年度当初予算額882億円を人口222,812人（R4.1月末現在）で割ると1ヶ月395,849円の家計でやりくりする家庭に例えることができます。

# 他のまちとの比較



他のまち：家族構成（人口）や職業（産業構造）が似ている全国7市（施行時特例市）の平均値とで比較してみました。  
 ※比較に用いた7市：伊勢崎市（群馬県）、長岡市（新潟県）、沼津市（静岡県）、富士市（静岡県）、春日井市（愛知県）、四日市市（三重県）、加古川市（兵庫県）

# 「元気なまち」 おおた 製造品出荷額等全国11位<sup>※1</sup>

## 「住みよさランキング」2021 県内で連続1位です！ <sup>※2</sup>

### 太田市は、県内1位 全国125位

都市名	ランキング
太田市	125位
前橋市	185位
高崎市	214位
伊勢崎市	568位

**OTA**  
太田市LINE公式アカウント

# 友だち 募集中

いつも手のひらに 太田市からのお知らせ



@ota\_city



※1 順位は、「2020年工業統計調査結果（2019年実績）」をもとに集計したものです。

※2 「住みよさランキング」とは  
公的統計を基に、全国の市を対象にそれぞれの市が持つ“都市力”を、「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」の4つの観点に分類し、総合評価としてランキング化したものです。  
(東洋経済新報社「都市データパック 2021年版」より)